

府・市信用保証協会の一本化について

H24. 5. 14

目的

中小企業金融の円滑化

二重行政の解消

現状

■ 大阪府中小企業信用保証協会

- ・基本財産 665億1689万円 (H23.3末現在)
* 府出捐額 345億円 (出捐割合41.1%)
- ・保証債務残高 2兆7,280億円 (H23.3末現在)
- ・利用中小企業数 10万社
- ・職員数 役員5名、職員334名 (H23.4.1現在)

■ 大阪市信用保証協会

- ・基本財産 144億7600万円 (H23.3末現在)
* 市出捐額 44億円 (出捐割合33.7%)
- ・保証債務残高 8,036億円 (H23.3末現在)
- ・利用中小企業数 3.6万社
- ・職員数 役員5名、職員93名 (H23.4.1現在)

大阪市内事業者に対する保証業務
府協会 1兆645億円 > 市協会 8,036億円
3.9万社 > 3.6万社
(H22年度末保証債務残高)

※ 信用保証協会は信用保証協会法に基づく国（金融庁・経済産業省）の認可団体

検討経過

- 府市ワーキンググループ協議 平成24年1月25日
- 外部委員ヒアリング
 - 2月 7日 府市の考え方を聴取
 - 2月21日 府市保証協会の現状分析
 - 3月 6日 // 、府市保証協会ヒアリング
 - 3月21日 //
 - 4月 3日 // 、府市保証協会ヒアリング
 - 4月17日 //
 - 5月11日 //
- 副知事・副市長会議 平成24年5月11日

今後の進め方

府保証協会への吸収合併に向けた準備組織を立ち上げ検討を進める

- 【検討項目】
- 府・市の財政負担のあり方
 - 資産査定
 - 統合後の組織のあり方 等

【項目：大阪府中小企業信用保証協会・大阪市信用保証協会】

法人の概要

中小企業者等に対する金融の円滑化を図り、その健全な発展に資することを目的とした信用保証業務の実施

		大阪府	大阪市
施設名（団体名）		大阪府中小企業信用保証協会	大阪市信用保証協会
所管部局名		商工労働部金融支援課	経済局産業振興部金融課
現在の経営形態		出資法人等（指定出資法人：特別法に基づく法人）	外郭団体（監理団体：特別法に基づく法人）
事業規模	職員数	正職員334人（H23.4.1）	正職員93人（H23.4.1）
	利用料収入	【保証料】 28,016百万円（H22年度実績）	【保証料】 8,617百万円（H22年度実績）
	利用（者）件数	【保証件数】 177,647件、【利用企業数】 100,111社 【保証債務残高】 2,728,059百万円（H22年度末時点）	【保証件数】 58,822件、【利用企業数】 35,931社 【保証債務残高】 803,629百万円（H22年度末時点）
出資比率（上位5位）		大阪府41.1%（うち国15.9%）、金融機関58.9%	大阪市33.7%、金融機関66.3%
国庫等	運営費	—	—
	建設費	—	—
府市からの補助金等		(制度融資損失補償金) H23当初予算額 7,285百万円 H22決算額6,734百万円 H21決算額7,184百万円	(代位弁済補助金（差引税等）) H23予算額3,190百万円 H22決算額5,768百万円、H21決算額1,889百万円
根拠法		信用保証協会法	
法的制約		解散・合併を行うには信用保証協会法の規定に基づき、理事の3分の2以上の者の同意を経て主務大臣の認可を受ける必要がある。	